

化学療法プロトコール

申請日： 令和 4年5月18日

申請医師： 石井 修平

診療科： 外科

癌腫： 乳がん

実施区分： 入外共通

| | | |
|--------|---------|---------------------------|
| 管理番号 | C110102 | レジメン名： ペムプロリズマブ(キイトルーダ)療法 |
| 1コース期間 | 3週 | 総コース数 |

備考：

希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする。
0.2μmインラインフィルターを使用する。
間質性肺炎、1型糖尿病などの重篤な副作用発現の可能性あり要経過観察。
1次治療としてプラチナ製剤併用化学療法を行っている患者が対象。
(腎細胞癌)術後補助療法として投与期間は12ヶ月まで。
(乳癌2024.12月追加)術後化学療法として3週間隔投与の場合9回まで、6週間隔の場合5回まで。

| 番号 | 薬剤名 | 基準投与量 | 投与量上限 | 規格 | 投与方法 | 投与スケジュール(day1等) |
|----|--------|-------------|-------|----|------|-----------------|
| 1 | キイトルーダ | 200 mg/body | | 自動 | 点滴 | day1 |

備考：

実施内容

day1

注射

<1> 点滴

セツヨカ(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶

★プライミング・ウォッシュアウト用

<2> 点滴

キイトルーダ 200 mg/body

セツヨカ(生食) <50mL> ◆ 1 瓶

★30分で点滴

★0.2μmインラインフィルターを使用する

★希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする